

はだし遊びは数を重ねるごとに充実！しています。砂と水の力を借りて、体をいっぱい使って遊んでいます。友だち同士で円陣になると、泥で足先を完全に包み「動けないよ〜」と、先生に助けを求めたり、泥団子に白砂をかけて、ものの見事にまん丸にしたり、体全体を使って大きな砂山を友だちと作り、周りに水の流れを作る等々、皆それぞれにやりたい遊びを展開しています。…こうして真っ黒になった遊び着の洗濯のご協力をいただくこととなります。いつも本当にありがとうございます。

## 🍳🥄🍴🥕🍷🍴🥄🍳 食事の悩み、尽きませんね 🍳🥄🍴🥕🍷🍴🥄🍳

お笑いタレントの横澤夏子さんが、長女が1歳の頃の食事の悩みを書かれていました。

「長女がバナナしか食べない時期で栄養を取らせないと必死になっていた。食事中に何度も『早く、早く』と叱り、罪悪感いっぱいの食卓だった。

ある日、夕食後に、長女が園でお決まりのフレーズであろう「ごちそうさまでした！おいしかったです！」と言った。いつもと同じようにご飯は残していたが、とてもうれしくて食卓が一気に楽しくなった。そこで、自分の中で『ごちそうさまでした』と言われたら食事は終わりというルールを決めてみた。足りなかったらその時考えればいい…でも長女は「おなかですいた」と言わなかった。機嫌が悪いのは子どもだとずっと思っていたが、食べない子どもにイライラして私の機嫌が悪くなっていたことにハッとした。まずは私が食事中、ニコニコして楽しい時間にしようと思いついた。（以下略）（読売新聞 子育て応援団より）



乳幼児期の子育ては、「子どものことは全部わかっていないといけない」という考えが、「自分と子どもは違うのだから、わからないことがたくさんある。だから知ろうとする、発見する」に、少しずつ変わると気持ちが軽くなるのかもしれませんが。



7月14日のファミリーコンサートに向けて、各学年がいろいろな音楽を奏でていきます。どの学年も、合奏と歌をご披露します。年長児の合奏は、鍵盤ハーモニカとカスタネットを演奏します。「カスタネットは、スペインで発達した楽器です」…等とお子様方に話し、スペインを題材に書かれた絵本をクラスに渡しました。すると、「スペインは闘牛があるよね」「スペインはどこにあるんだろう」「グラシァスって



スペイン語じゃない？」など、友だち同士で話していると担任から聞きました。そこで、世界地図（国名と国ごとの「ありがとう」の言葉が書いてありました）をホールにはってみると・・・「ここがスペインか…グラシァスカ〜」合奏から端を発し、世界を広げているお子様方です。

